

会報 SHINSHIYOU



神私幼

平成26年9月1日

第189号

(昭和29年7月10日創刊)

発行：公益社団法人神奈川県私立幼稚園連合会
 発行人：会長 小澤 俊通
 編集人：神私幼総務部(広報室)
 発行：年4回(6月・9月・12月・3月)
 発行部数：1700部

<http://www.shinshiyou.com>

 〒221-0055 横浜市神奈川区大野町1-25 横浜ポートサイドプレイス509 アネックス5F
 TEL. 045 (440) 3210 FAX. 045 (440) 3209


INDEX

会長挨拶

2・3 二学期の重点事項

公益社団法人神奈川県私立幼稚園連合会

会長 小澤 俊通

27年度予算要望について

将来の私立幼稚園の継続と発展のために

振興部長 石井 和則

4・5 研修事業部・研究部 活動報告

免許状更新講習会・10年経験者研修会を終えて

中堅教諭研修会

横浜美術館こどものアトリエ

文部科学省委嘱平成26年度幼稚園理解推進事業

幼稚園教育課程等神奈川県研究協議会報告

関東地区教員研修栃木大会報告

幼児自らが学ぶための保育者の役割

第5回幼児教育実践学会

子どもの『今』に寄り添い、子どもと『未来』をきづく

子ども・子育て新制度対策研究委員会

6・7 新制度はゴール前へ

子ども・子育て新制度対策研究委員会 委員長 山口繁美

平成26年度 就職相談会

経営管理部 次長 近藤康弘

平成26年度 第1回 102条園研修会

子ども・子育て支援新制度移行について

102条園プロジェクト委員会 委員長 溝渕真澄

県父母の会連合会委員総会開催報告

教育相談室から

摩訶不思議な園長先生の必要性

教育相談員 鈴木敦子

8

研修会報告

平成26年度神奈川県連合会加盟園数・園児数

幼稚園プール安全管理ガイドライン

総務部長 荘込大

八月十九日、神奈川県担当フォーラム2が九〇名の参加者を得て開催されました。お二人のゲストにご助言・ご指導を仰ぎ、会場全体がテーマを捉えるために、研究部 水越美果

**関東地区教員研修研修木大会報告
幼児自らが学ぶための保育者の役割**

さいたく

研究部 水 越 美 果



八月十九日、神奈川県担当フォーラム2が九〇名の参加者を得て開催されました。お二人のゲストにご助言・ご指導を仰ぎ、会場全体がテーマを捉えるために、研究部 水越美果

**関東地区教員研修研修木大会報告
幼児自らが学ぶための保育者の役割**

さいたく

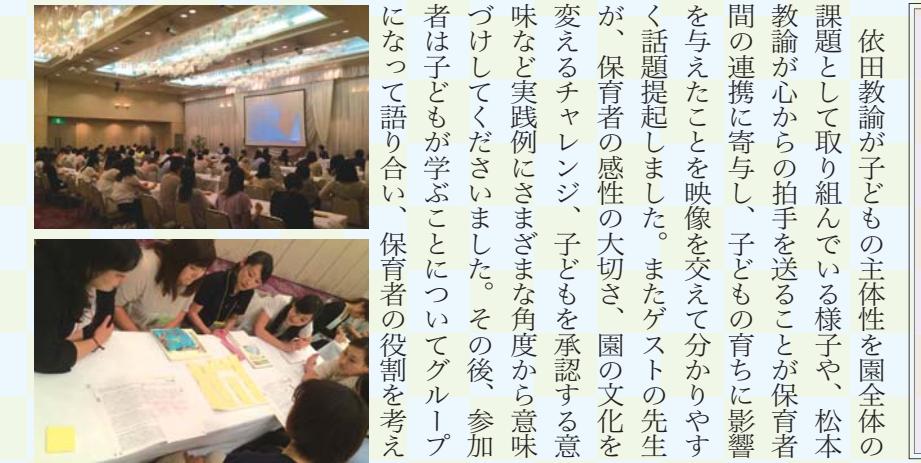
研究部 水 越 美 果

八月十九日、神奈川県担当フォーラム2が九〇名の参加者を得て開催されました。お二人のゲストにご助言・ご指導を仰ぎ、会場全体がテーマを捉えるために、研究部 水越美果

**関東地区教員研修研修木大会報告
幼児自らが学ぶための保育者の役割**

さいたく

研究部 水 越 美 果



八月十九日、神奈川県担当フォーラム2が九〇名の参加者を得て開催されました。お二人のゲストにご助言・ご指導を仰ぎ、会場全体がテーマを捉えるために、研究部 水越美果

**第五回幼児教育実践学会
子どもの『今』に寄り添い、
子どもと『未来』をきずく
保育臨床の視点を大切に、
保育の質を高めよう**

研究部 佐伯妙有

第五回幼児教育実践学会
子どもの『今』に寄り添い、
子どもと『未来』をきずく
保育臨床の視点を大切に、
保育の質を高めよう

研究部 佐伯妙有

</

研修会報告

研究部主催 研修事業部主催

開催日	研修名	会場	講 師	テ ー マ	参加者数
6/ 4(水)	新規採用教員研修会	神奈川県立体育センターアリーナ	玉川大学学術研究所 こころの教育実践センター Tapトレーナー 白山 明秀 先生	「体験しようアドベンチャー教育 第1回」	126人
6/ 5(木)	統合保育基礎講座	かながわ ようちえん会館	Nippon Data社会福祉研究所副所長・ 教育福祉研究室室長 精神保健福祉士 上原 文 先生	「子どもたちの今日的状況 ～その理解と対応～ その2」	116人
6/17(火)	若手後継者のための 保育勉強会	岩崎学園ビル	聖心女子大学 教授 河邊 貴子 先生	自園の保育を「守・破・離」してみよう！	40人
6/18(水)	新規採用教員研修会	かながわ ようちえん会館	鎌倉女子大学 教授 小泉 裕子 先生	「子どもの心に寄り添う保育 ～子どもの見方・捉え方～」	146人
6/25(水)	藤沢オープン講座	藤沢市民会館	鶴見大学 歯学部 教授 鶴本 明久 先生	「三つ子の“お口”は百まで」 ～幼児期のお口の健康が8020を創る～	40人
7/ 1(火)	相模原オープン講座	けやき体育館	さくらんぼクラブ 内田 順子 先生 武田 恵 先生	「運動会の参考となる リズムダンス・リズム遊び」	50人
7/30(水)	中堅教諭研修会	横浜美術館 子どものアトリエ	横浜美術館・子どものアトリエ 主任コーディネーター 山崎 優 先生	横浜美術館・子どものアトリエ研修	93人
	102条園研修会	かながわ ようちえん会館	県民局次世代育成部 次世代育成課 柚原 友二 氏 私学振興課 飯田 泰道 氏	「102条園に関する子ども・子育て 支援新制度移行について」	47人
8/ 4(月)	新規採用教員研修会	鶴見大学	文京学院大学 教授 平山 許江 先生	「子どもの理解と保育者の援助」	174人
	教員免許状更新講習 兼10年経験者研修会		十文字学園女子大学 教授 平田 智久 先生	「楽しくなければ造形でない」	174人
			相模女子大学 教授 トート・ガーポル 先生	「発達障害のある子どもへの対応と特別支援教育」	196人
			文京学院大学 教授 平山 許江 先生	「開かれた幼稚園を目指して～コミュニケーションを図る～」	196人
8/ 5(火)	新規採用教員研修会	鶴見大学	鎌倉女子大学短期大学部 教授 佐藤 康富 先生	「指導計画作成について－経験の多様性・連続性－」	174人
			関東学院大学 准教授 照沼 晃子 先生	造形「身体でアート」	
			東京都市大学 教授 内藤 知美 先生	絵本「保育における児童文化財(絵本・紙芝居)の活用」	
			東京家政大学 准教授 佐藤 英文 先生 鶴見大学 学科准教授 阿部 道生 先生	自然「保育に生かす草花あそび ～子どもと自然をつなぐ～」	
			日本児童遊戯研究所 所長 有木 昭久 先生	からだを動かすあそび	
	教員免許状更新講習 兼10年経験者研修会		田園調布学園大学 准教授 高嶋 景子 先生	「子どもとの“出会い”と“対話”から生まれる保育の創造」	196人
			鎌倉女子大学短期大学部 教授 佐藤 康富 先生	「幼児教育をとりまく国内外の動向」	196人
8/25(月) 26(火)	若手後継者のための 保育勉強会	静岡県 野中保育園・ なかよし幼稚園	野 中 保 育 園:事務長 中村 章啓 先生 なかよし保育園:園長 北山 茂 先生	～自園と私立幼稚園の『保育の質の向上』 に繋がっていくように～	19人

平成26年度神奈川県連合会加盟園数・園児数

協会名	園数	園児数	前年度園児数	前年度比
公益社団法人 横浜市幼稚園協会	255	51,542	52,345	- 803
公益社団法人 川崎市幼稚園協会	83	21,712	22,293	- 581
横須賀市私立幼稚園協会	30	4,873	5,044	- 171
特定非営利活動法人 藤沢市私立幼稚園協会	30	5,989	6,142	- 153
鎌倉私立幼稚園協会	22	3,080	3,132	- 52
茅ヶ崎市私立幼稚園協会	16	3,341	3,709	- 368
湘央地区私立幼稚園協会	41	6,713	6,882	- 169
小田原私立幼稚園協会	11	1,265	1,312	- 47
相和私立幼稚園協会	27	5,372	5,376	- 4
一般社団法人 相模原市幼稚園協会	37	8,157	8,445	- 288
逗葉私立幼稚園協会	6	728	755	- 27
厚木地区私立幼稚園協会	20	3,021	2,984	37
計	578	115,793	118,419	- 2,626

県連設立 1948年(昭和23年)

幼稚園プール安全管理ガイドライン

総務部長 荏込 大

7月1日午後、県連を代表し、小澤会長と武藤副会長、荏込総務部長3名は神奈川県庁応接室を訪ね、松森県民局長並びに県職員の方々が同席する中、吉川副知事に「幼稚園プール安全管理ガイドライン」の完成を報告させて頂きました。これは、神奈川県のある幼稚園でプールによる事故が発生し、尊い命を失ってしまったことを機に県連合会が作成したものですが、作成にあたり県当局からも資料提供して頂いて作られたものです。



プール遊びは、とても楽しい保育の一つですが、浅い水深であっても命を落としかねない危険があることを私たちは再認識し、更なる安全な保育を考える必要があります。その為にもこのガイドラインをご活用頂き、各園に適したプール安全マニュアルの作成の一助として頂ければ幸いです。

編集
後記

夏休みどちらかへ出かけられましたか。欧米では、1~2週間から1ヶ月は休暇を取るように労働法で決められているようですが、日本では、なかなかこの様なことを耳にすることはありません。それより我々の仕事は逆走しているように思えます。以前ですとお盆の時期を外し、休暇を取ることもできましたが今は…。そのため電車ですと100パーセントを超える混雑、車で出かけると大渋滞にはまり、どう抜けようかカーナビとにらめっこをする方も多いと思います。ともあれ帰省する方、バカンスに出かける方、様々ですが出かけることは嬉しいし、楽しいことです。そして、リフレッシュしてまた頑張ろうと思う気持ちを大事にしたいですね。ところで募集時期になりますが、みなさんの園では、どのルートをお選びですか。

広報室 高野正基

From the Public Relations Section